



第 23 号

R7.2.27

R6 年度

足高第 2 学年通信

進研模試 2 年 1 月 結果

進研模試の結果がリリースされました。文理別 5 教科、文理別国数英、国英歴文系、数英理理系において平均点偏差値がアップしました。偏差値 60 以上の層や偏差値 50 以上の層が厚くなった集計コースもあります。2 学期後半から冬休みにかけての学習の成果が徐々に表れてきていますね。

今回特に伸びた科目は「英語」でした。具体的には、平均点偏差値が 57.5（前回 55.1）

偏差値 70 以上 20 名（前回 14 名）

偏差値 60 以上 70 未満 60 名（前回 53 名）

偏差値 50 以上 60 未満 110 名（前回 97 名） でした。

進研模試 2 年 11 月 → 2 年 1 月 ※偏差値 60 以上の人数

5 教科文系 21 名 → 28 名 5 教科理系 22 名 → 25 名

国数英文系 20 名 → 28 名 国数英理系 30 名 → 32 名

模試結果の効果的な使用法

○教科バランス

だんだんと大きな正五角形になるのが理想です。

理社の結果も気になるところですが、成績が伸びた先輩は、早期に国数英の基礎を完成させています。

○設問別成績

設問ごとの成績を全国平均との比較や、ひとつ上の GTZ に必要な得点や復習ポイントが把握できます。分野ごとの成績だけでなく、復習の第一歩目を具体的にするために設問別成績に注目しよう。

▼マークがもっとも対策すべき分野。解き直してみよう。

○志望校判定

判定のアルファベットは、あくまでも現時点の合格可能性。大事なのは、ひとつ上の判定に届くための距離を点数で具体的に知ること。そして、各教科でどれくらい伸ばせばいいか作戦を立てること。総合判定・教科判定どちらも、あと●点、に注目しよう。

※今回の判定は国数英の結果のみ反映されていて、理社は含まれていません。

全統共通テスト模試 2年2月 結果

初めての共通テスト模試（マーク模試）の結果がリリースされました。志望校の判定が気になるころかと思いますが、時間をかけて分析をして欲しいのは、各科目の分野別（設問別）成績です。結果を元に今後の学習計画を検討しましょう。迷いや悩みがある場合は、遠慮せずに教科担当の先生や担任の先生に相談しましょう。努力は必ず報われると信じて、今後も努力を継続しよう！頑張れ足高生！

学力以外の部分で、2点伝えておきたいことがあります。

自己採点は正確に

自己採点の点数が、正確だった生徒は 12名【5%】 でした。

原因は、マークミス・問題用紙に残した解答ミス・合計（小計）の足し算ミス等が考えられます。

国公立の前後期パターン（併願パターン）を考えよう

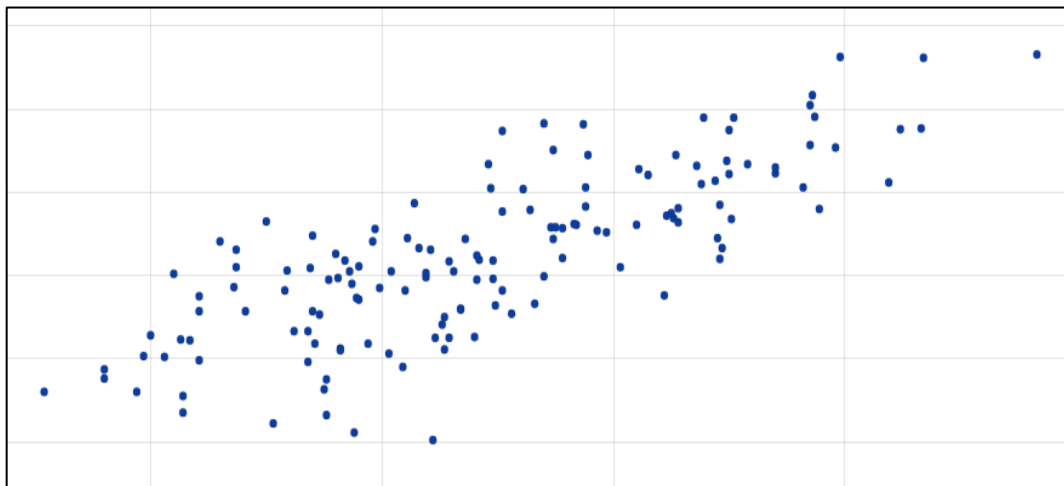
第1併願パターン 前期 第1志望 後期 第2志望

第2併願パターン 前期 第2志望 後期 第3志望 をベースに考えよう。

※ 後期試験（3月）までが大学受験です。安易な考えに走らないように。

怒涛の2年3学期前半戦が終了しました。外部模試の結果を分析し、計画を立て、学習に取り組むこと。

記述とマーク、どちらの学習をすればいいのですか？ と良く聞かれますが、下の図を見て下さい。



横軸が記述模試偏差値、縦軸がマーク模試の点数です。正の相関があることが分かります。

まずは、教科書の内容をきちんと理解し、しっかりと答案を書けるようにしよう。マークの学習はその後です。学校でも共通テスト対策（マーク対策）は実施するので、あせって早期（早すぎる時期）に始めることが無いように。特に数学は、穴埋め問題ばかりやっていると解答が書けなくなってしまう、2次試験で苦労することになります。それって、本末転倒ですよ。焦らず、じっくりです。

☆校外活動報告☆

全国高等学校 AI アスリート選手権大会「シンギュラリティバトルクエスト」 準優勝！

チーム名「凡事徹底」 選手 岩下泰盛 選手兼クリエイター 高橋佑翔